

資料No.1

後期高齢支援システム標準化  
検討会（第7回）

令和6年3月25日

# 後期高齢支援システム標準化検討会 (第7回)

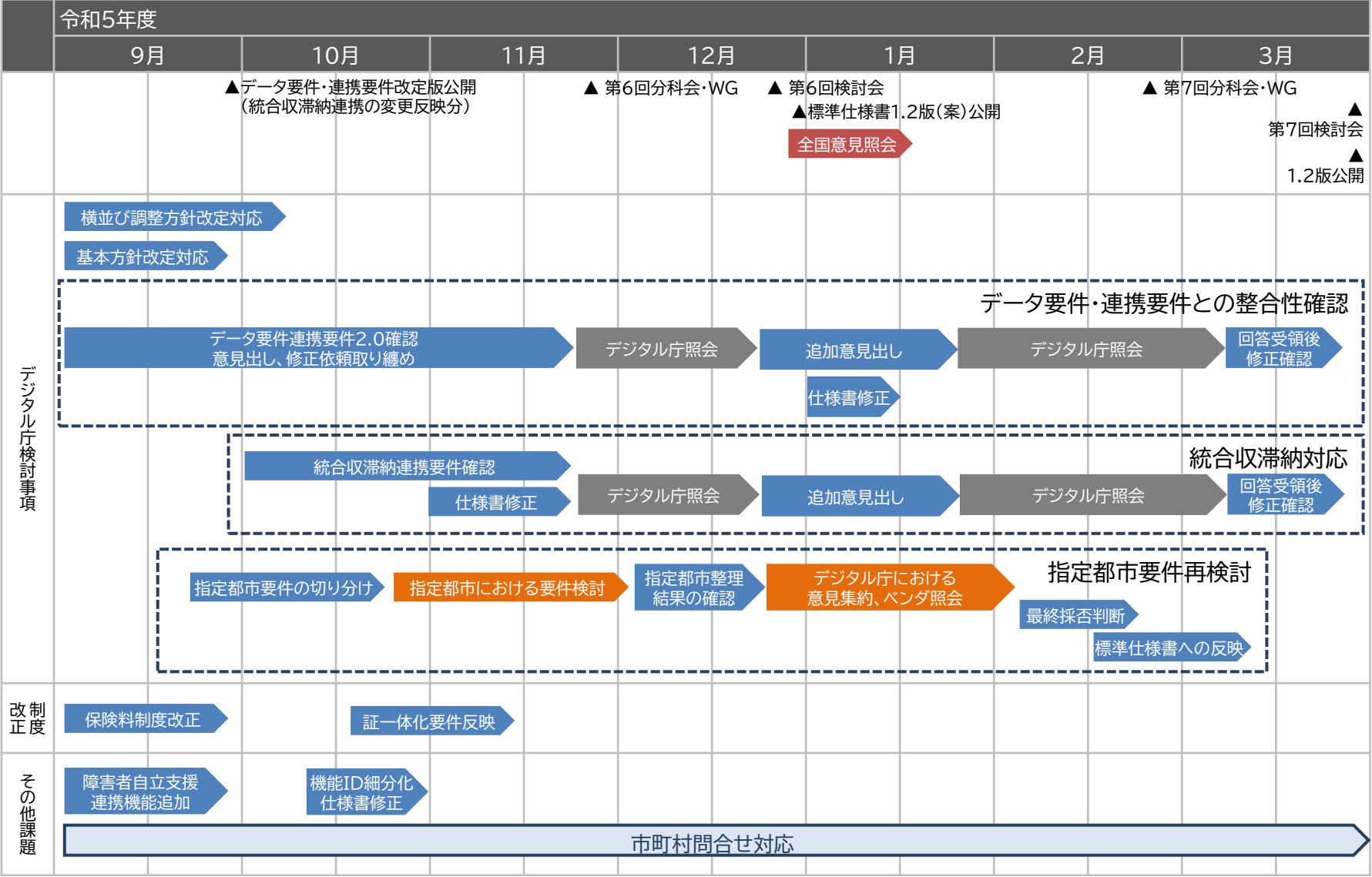
## 第7回検討会の進め方について

令和6年3月25日

事務局提出資料

# 1. 後期高齢支援システムの標準化について

○ 後期高齢支援システムの標準仕様書1.2版(案)については、以下のスケジュールで改定作業を実施している。  
令和5年9月～令和6年3月における実施内容を次ページにお示しする。



# 1. 後期高齢支援システムの標準化について

- 2023年12月の後期高齢支援システム標準化検討会(第6回)においてご承認いただいた後期高齢支援システムの標準仕様書1.2版(案)について第7回の検討会までの間に以下の対応を実施した。

① 標準仕様書1.2版(案)について全国意見照会を実施。意見照会の内容を踏まえ、標準仕様書への反映を実施。



② 指定都市要件及びデータ要件連携要件のデジタル庁回答に基づいて標準仕様書への反映を実施。



③ ①②の結果を踏まえ、修正した標準仕様書1.2版(案)について以下の会議を開催。構成員の方から意見を頂戴した。  
・第7回ベンダ分科会  
・第7回市区町村WT



④ ③の結果を踏まえて修正した標準仕様書1.2版(案)を各構成員に回覧し、いただいたご意見などを反映。

# 1. 後期高齢支援システムの標準仕様書1.2版策定に向けた作業について(資料2)

- 前ページで実施した作業の内容について  
「後期高齢支援システムの標準仕様書1.2版策定に向けた作業について」として資料2にまとめている。
- 資料2を前提として、本日ご提示の以下の資料にまとめている。
  - ・資料3 機能・帳票要件
  - ・資料4 帳票レイアウト
  - ・資料5 帳票詳細要件
  - ・資料6 後期高齢支援システム標準仕様書(本紙)1.2版
  - ・参考資料 業務フロー

本検討会では、資料2「後期高齢支援システムの標準仕様書1.2版策定に向けた作業について」にまとめた内容に疑義事項がないかご確認いただきたい。

## 2. 標準仕様書(案)について(資料3から資料6、参考資料について)

2023年12月から2024年1月に実施した標準仕様書1.2版(案)の意見照会結果を踏まえて、資料3～6、参考資料については以下の員数の増減が発生している。

### (資料3)機能・帳票要件

※機能要件や帳票要件、機能ごとの管理項目を定義

業務区分	要件数		偏差 (b-a)
	標準仕様書 1.2版(案) (a:意見照会前)	標準仕様書 第1.2版 (b:意見照会后)	
共通	123	128	5
被保険者資格	23	22	-1
保険料賦課	81	84	3
保険料収納	105	109	4
滞納管理	77	79	2
合計	409	422	13

### (資料4)帳票レイアウト、(資料5)帳票詳細要件

※住民向け帳票に関してレイアウト、印字項目、条件等を定義

業務区分	要件数		偏差 (b-a)
	標準仕様書 1.2版(案) (a:意見照会前)	標準仕様書 第1.2版 (b:意見照会后)	
共通	2	2	0
被保険者資格	0	0	0
保険料賦課	8	8	0(※1)
保険料収納	16	16	0(※1)
滞納管理	5	5	0
合計	31	31	0

※1 ハガキ様式の帳票レイアウトを追加したが、帳票数としては偏差なし。

### (資料6)標準仕様書(本紙)1.2版

※標準仕様書の対象範囲や取り扱い等の方針を定義

章番号	修正 ページ数
第1章	0
第2章	1
第3章	3
第4章	0
第5章	0
付録	0
合計	4

### (参考資料)業務フロー

※各機能要件をどのような流れで利用するか等を定義

業務区分	フロー数		偏差 (b-a)
	標準仕様書 1.2版(案) (a:意見照会前)	標準仕様書 第1.2版 (b:意見照会后)	
共通	1	1	0
被保険者資格	2	2	0
保険料賦課	8	8	0
保険料収納	6	6	0
滞納管理	3	3	0
合計	20	20	0

本検討会では、資料3～6、参考資料について疑義事項がないことをご確認いただきたい。

### 3. 検討・課題の申し送り事項について(資料7)

- 今回の過程で資料3から資料6に反映できなかった事項は、令和6年度以降に引き続き検討する事項として、資料7「検討・課題一覧」にまとめている。

(資料7)検討・課題一覧 残課題抜粋

No.	検討・課題事項	対応方針
1	特定健診(健康診査)の標準仕様書作成を受けての反映要否検討	特定健診等WTが設置され、令和6年3月末に【第0.9版】として公開される予定となった。【第0.9版】(案)の確認を行い、連携に関する課題はないことから、標準仕様書全般を確認して、本紙の健康管理事業の取り扱いについて」等の記載見直しに関しては、今年度の対応を見送ることとし、1.3版(仮名)(案)以降の持ち越し事項とする。
2	横並び調整方針の見直しに伴う対応	令和5年6月改定版の内容により、「標準オプション機能」の適合基準日の取り扱いについては、デジタル庁から方針が示され次第対応を検討することとし、1.3版(仮名)(案)以降の持ち越し事項とする。
3	地方税統一QRコードについて	地方税統一QRコードについては、令和7年8月に改定される予定であることから、来年度の対応を検討することとし、1.3版(仮名)(案)以降の持ち越し事項とする。
4	振り仮名法制化に伴う見直しについて	振り仮名に関連する管理項目について、名称を変更するか検討する必要がある。また、帳票に関しては、記入欄の「フリガナ」の表記や、保険料決定通知書等に振り仮名を出力すべきかどうかを検討する必要がある。住民向けの帳票について、証も含めて振り仮名をどこまで出力すべきかは、制度としての考え方があるので、制度としての考え方が整理されるのを踏まえて検討すべきと考えられるため、後期標準仕様書独自で対応するものではないため、今年度の対応は見送り、1.3版(仮名)(案)以降の持ち越し事項とする。

本検討会では、資料7に疑義事項がないことをご確認いただきたい。

## 4. 標準仕様書 第1.2版について

- 当検討会における「標準仕様書 第1.2版」の決定プロセスは以下のとおりとさせていただきたい。
- なお、当検討会にて新たな疑義事項が追加された場合は、疑義事項の内容に応じて、検討会の場において取り扱いを議論し、座長に決議をとっていただく。

### ① 後期高齢支援システムの標準仕様書策定に向けた作業について(資料2)



- 検討事項について適切に検討されており、未解決事項は検討・課題一覧で引き継がれていることから、疑義事項がない

### ② 標準仕様書 第1.2版について(資料3から資料6、参考資料)



- 意見照会やWT及びベンダ分科会の意見が反映された「標準仕様書 第1.2版」となっており、未解決事項は検討・課題一覧で引き継がれているため、疑義事項がない

### ③ 検討・課題一覧の申し送り事項について(資料7)



- 未解決事項は検討・課題一覧で引き継がれており、疑義事項がない

## 標準仕様書 第1.2版の決定

(標準仕様書(本紙)、機能・帳票要件、帳票詳細要件、帳票レイアウト、業務フロー)